

チームエッフェガーラ

川口 彰 レースレポート

2013年3月24日

もてぎカートレース第1戦

YAMAHA スーパーSS クラス (参加8台)

ツインリンクもてぎ北ショートコース

フレーム : birel R31 (5年目!?)

エンジン : YAMAHA KT100SD

タイヤ : BRIDGESTONE SL07

エンジニア : 加藤 真 (レーシングサービス エッフェガーラ)

◆今大会にむけての目標、意気込み

いよいよ2013年も開幕。前日のスポーツ走行ではスーパーSS仕様(150kg)の重さに戸惑いリアのグリップ不足を監督に訴えると「30過ぎて私生活も走りも安定を求めてんじゃねぇ!!」と喝を入れられる。アグレッシブに走り込みタイムは僅かに上がるが単独でのラップタイムはイマイチでトップ争いに加われるかは微妙なところ。



決勝①では2位になるもトップ争いには加われず課題の残る結果となった。

◆レース結果

TT 3位(43.171)

決勝①(12周) 2位

決勝②(12周) 4位

◆シリーズランキング

4位(18ポイント)

第1戦終了時点

◆レースレポート

・TT

なかなかタイムが上がらない。終了間際でようやく出したタイムも3位がやっと。トップから0.4秒差でちょっと厳しい。

・決勝①

スタートで2位に上がるもすぐに抜き返される。序盤のペースが遅くてトップ争いをするジャパネット高田氏と津野氏には徐々に引き離される。「あの2台クラッシュしないかなあ」と思った瞬間3コーナーで接触しジャパネットが脱落。棚ボタの2位でフィニッシュ。

・決勝②

決勝①のタイム順から3番手スタートとなる。スタートで2位に上がるもすぐに抜き返される。序盤のペースが遅くてLOTUSを駆る石川氏、御年71歳の阿部徳三氏にもかわされ一時は5位に。中盤ペースが上がり3位に浮上するもミスが目立ち再び後退。4位でレースを終えた。

◆レースを終えて

今回のコンディションからすると最低でも3位にはなっておきたいところでした。かつてSSクラスでチャンピオン争いをしたジャパネット高田氏に完敗したことと、自分の親くらいの歳である阿部氏の鉄人ぶりに受けた精神的ショックが大きかったレースでした。気を取り直し次戦までには体制をしっかりと整えベストな状態でレースに臨めるようにしていきたいです。